vol.467
11月号 2026

福祉わかやま

寄り添い　つながる　広報誌

この広報誌の発行に
一部共同募金配分金を
利用しています。



福祉のしごとの魅力
～未来の担い手のために～

今月の表紙
介護のお仕事出前講座での車椅子体験の様子
（2～4Pに関連記事）

Facebook　Instagram

社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会



保育のお仕事出前講座を受講する生徒たち

福祉のしごとの魅力

～未来の担い手のために～

日本では、少子高齢化が急速に進んでいます。和歌山県でも、２０２５年の出生数は４，４６８人と11年連続で減少し、過去最低を記録しました。一方、県の高齢化率は34・2％と、全国でも10番目の高さとなっています。

こうした中、福祉分野ではすでに人材不足が課題となっています。和歌山労働局が公表した令和7年度の有効求人倍率を見ると、全職種では1・06倍であるのに対し、介護関係職種*は2・91倍、保育関係職種は2・26倍となっており、福祉分野における人材の需要の高さがうかがえます。

さらに、今後は少子高齢化の進行により、働き手となる生産年齢人口（15～64歳）の減少が見込まれています。２０５０年には、生産年齢人口と高齢者人口がほぼ同数になると予測されており、働き手が減少する一方で、福祉を必要とする人を支える人材はこれまで以上に必要となることが予想されます。

＊ここでの介護関係職種とは理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士、福祉・介護の専門的職業、施設介護職、訪問介護職、家政婦・家事手伝い、介護助手の総称です。

このような現状の中、県社協県福祉人材センター ハートワークでは人材確保のため
就職フェアの開催や求人・求職の相談支援等、様々な取組を行っています。

福祉、介護、保育の仕事に就こうとする求職者と人材を求める事業所の橋渡しとして、様々な事業を実施し、きめ細やかなマッチング支援に取り組んでいます。

就職フェア





相談支援



こうした「今必要な人材を確保する」短期的な視点の取組に加えて、将来の福祉を支えていく人材を確保、育成していくためには中長期的な視点をもって、未来の担い手となる世代に福祉の仕事を知ってもらい、その魅力を伝えていく取組も重要です。そこで今、力を入れているのが「福祉のしごとの魅力発信事業」です。この事業では、若い世代が福祉、介護、保育の仕事やその重要性についての理解を深め、将来、職業選択の1つとなるよう、教育関係者等と連携を図り、福祉の仕事の魅力発信に取り組んでいます。

今回はその中でも介護分野と保育分野の2つ取組を紹介します。

介護のお仕事 出前講座

知る、体験する、リアルに触れる、自分ごとになる

介護の仕事を、身近に感じてもらうために、学校などへ出向いて「介護のお仕事出前講座」を行っています。講座では、実際に介護現場で働く職員から仕事の内容や、仕事に込める思いを「講話」として伝えるだけでなく、車いすや介護技術、レクリエーションなどの体験を組み合わせ、介護の仕事を「知る」だけでなく、「体験する」機会をつくっています。介護の仕事を知ることは、誰かを支えることや、人と関わることについて考えるきっかけにもなります。

「高齢者や福祉について知る」

「実際に体験してみる」

「介護の仕事のリアルに触れる」

その一つひとつの経験が、介護を身近なものとして感じ、将来の選択肢として考えるきっかけになることを目指しています。

思いやりは、教えられるだけではなく、体験を通して育つもの

介護のお仕事出前講座を入口に、相手を思いやる気持ちや、他者を理解することの大切さにも触れてもらう。そんな学びの場を届けています。

講座を受けた生徒たちの声

大変なことばかりだと思っていたけど、楽しいこともたくさんあるんだと分かった。

人と人とのコミュニケーションや、相手の立場になって考えることが大切だと気づいた。

介護はできないことを助けるのではなく、できることを活かして支える仕事だと分かった。



介護のお仕事出前講座中、自助具の説明を受ける生徒たち

【お問合せ先】
県福祉人材センター ハートワーク(県社協内)
TEL:073-435-5211

◀介護のお仕事出前講座申込フォーム
【対象は県内の小学校(4年生以上)、中学校、高校です。】

介護の仕事魅力発信 動画制作

「今の介護」を知ってほしい

介護の仕事の魅力を伝えるために2つの動画を制作しています。

1つ目の動画は、介護職に初めて就いた職員の1日を追いながら、業務の様子、インタビューを通して、介護の仕事のやりがいや魅力、職員が感じているリアルな思いを紹介します。

2つ目の動画は、高校生の職場体験に密着して施設を訪れ、利用者とのふれあいや、ICT機器を活用した「今の介護」を体験する高校生の姿を紹介します。

介護の仕事でいきいきと働く職員の姿と、初めて介護の仕事に触れる高校生の姿。その両方を通して、介護の仕事の「リアルな魅力」を届けます。

完成した動画はホームページにも掲載します。

完成をお楽しみに！



介護の魅力発信動画撮影の様子

▲ハートワークHP

保育のキャリアハンドブック作成

わかやまで保育士になろう

今年度、中高生に保育士を目指すための道筋や、県内の保育の魅力を分かりやすく伝えるため、「わかやまで保育士になろう　キャリアハンドブック」を作成しました。

このハンドブックは、8月に開催された「中高生×現役保育士」の意見交換会（「わかやまで保育士になろう」推進事業「中高生保育ミーティング」）で出たリアルな声や県内の現役保育士に実施したアンケートをもとに作成しています。

保育現場における保育士の役割や1日の流れ、仕事の良い面や大変な面も含めた本音など、保育士の仕事の現実と魅力が伝わるものになっています。

また、中高生に聞いたキャリア選択の考え方や保育士に対する疑問・不安点も掲載しています。保育士の魅力を一方的に伝えるだけではなく、実際に中高生が進路選択で何を大切にし、どのような疑問や不安を感じているのかを知ることも、未来の保育を考えるうえで大切です。中高生の声を保育所や認定こども園などの現場にも届け、魅力ある職場づくりにもつなげたいと考えています。

このハンドブックはわかやま保育のひろばのホームページ内でも公開されています。ぜひチェックしてみてください！



【お問合せ先】
県保育士・保育所支援センター（県社協内）
TEL:073-435-5211

◀わかやま保育のひろばHP

福祉の仕事を、未来の選択肢に

介護も保育も、暮らしや人の成長を支える大切な仕事です。今回紹介した出前講座や動画、キャリアハンドブックなどの取組は、福祉の仕事を知るとともにその魅力を感じ、自分の未来の選択肢として考えてもらうためのきっかけづくりです。県福祉人材センター ハートワークでは、これからも現場で働く人の声や仕事のリアルを届けながら、福祉の仕事を目指す若い世代を増やし、和歌山の福祉を支える人づくりにつなげていきます。

令和8年度

和歌山県社会福祉功労者表彰式

去る10月6日(火)、これまで永年にわたり社会福祉の発展に寄与された方々の功績を讃えるとともに、今後の社会福祉、地域福祉活動のより一層の推進を期するため、和歌山ビッグ愛にて本表彰式を開催しました。



受賞者代表のことば　尾鷲（おわし） 芳昭（よしあき） 氏



県知事感謝状代表　小嶋（こじま） 悦子（えつこ） 氏

和歌山県知事感謝状

（35名・2団体）

民生委員・児童委員功労者	25名
社会福祉事業従事功労者	9名
福祉ボランティア功労者	1名、2団体



県社協会長表彰代表　永井（ながい） 和美（かずみ） 氏

和歌山県社会福祉協議会会長表彰

（132名・4団体）

民生委員・児童委員功労者	57名
社会福祉施設役員・職員功労者	50名
社会福祉協議会役員・職員功労者	7名
ボランティア功労者	2名、4団体
永年勤続功労者	16名

ご寄付をいただきました！

県民の皆様方には、赤い羽根共同募金にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

社会貢献活動の一環として、共同募金へご寄付していただく企業・団体様が増えています。

赤い羽根共同募金の趣旨にご賛同、ご寄付いただき、和歌山県共同募金会会長感謝状をお渡しいたしました。

ご協力ありがとうございました。



株式会社創和技建
（印南町）
御坊営業所　所長
早田　繭実　様



株式会社阪和建設コンサルタント
（代表取締役：庵戸貢献/本社：田辺市）
社員の皆様

ご相談ください

共同募金会では、いろいろな募金のしくみや方法があり、企業・団体様のご希望の分野に応じて、協力方法をご案内させていただきます。

共同募金会への寄付は、税制上の優遇措置の対象となります。財務省が指定する「指定寄付金」とされ、法人寄付の場合は、寄付金の全額を損金算入することができます。まずは、県共同募金会またはお近くの市町村共同募金委員会までお問合せください。

赤い羽根 わかやま

メール info@akaihane-wakayama.or.jp

お問合せ先
社会福祉法人和歌山県共同募金会
〒640-8319 和歌山市手平２丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛７階
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

HP https://www.akaihane-wakayama.or.jp/

ひとづくり まちづくり ゆめづくり



自然に触れてのびのびと

農業を通じて自分をつくる“農業×福祉”

楽しさややりがいを持って農作業に取り組みながら、得意なことややりたいことを見つけ、未来へ羽ばたいてほしいとの想いで農福連携※を実践されている株式会社森商店就労継続支援B型事業所ナチュレ代表の森好孝（もりよしたか）さんにお話を伺いました。

※農福連携…障がいがある方の農業分野での活躍から、農業経営の発展とともに、障がいがある方の自信や生きがいを創出し、社会参加を実現する取組。



森代表

株式会社森商店
就労継続支援B型事業所ナチュレ
住所：和歌山市杭ノ瀬234-3
TEL：073-407-1326

いつか福祉をしたい

もともと、兼業農家として株式会社森商店を営んでいましたが、将来、福祉分野にも携わりたいと考えていました。令和元年8月に就労継続支援B型事業所ナチュレを開所。自然のなかで体を動かす農作業を通して、利用者さんのこころと体の安定や変化を育みながら、一般就労を目標に取り組んでいます。

それぞれのペースに合わせてゆったりと

作業は田植えや圃場管理等の農作業受託と収穫した米や野菜の選別等の内勤作業の大きく分けて2つです。利用者さんにはできることややりたいことを基に目標を立ててもらい、その希望に応じて作業内容を分けています。目標を立てることで、作業意欲の向上や利用者さん自身の成長を実感してもらいやすくなると感じています。

ノルマは決めず目標に向けて、それぞれのペースやその日の体調をみながら無理なく作業を行ってもらうことで、継続的に来てもらえるよう心がけています。

また、安心して作業に取り組んでもらうために、栽培方法にもこだわっており、肥料や農薬を一切使わない自然農法で、米を中心に年間約40種類の野菜を栽培しています。

こころに寄り添う挑戦を

開所から7年、任せていただく圃場面積の増加や児童発達支援管理責任者の方からの相談をきっかけとして始めた農園体験など取組内容の幅は広がっています。これからも私たちらしくゆったりと、まずは取り組んでみることから挑戦を続けたいと思います。

また、これまでの取組のなかで、本人の努力が実り、一般就労に結び付いた方もいます。今後も作業の中で自信をつけながら、やりたいことを見つけ、巣立ってもらえるようにサポートし続けていきたいと考えています。さらには、当事業所で培った知識や経験を活かし、一般就労で農業に従事する人が育ち、一緒に仕事ができればと思っています。



昼食は収穫した米や野菜を使った栄養満点のお弁当！

8ページの「フクシメシ」コーナーでは、ナチュレで育てた米を使った米粉をご紹介しています。ぜひご覧ください。

ソウェルクラブ
（福利厚生センター）ご加入のおすすめ

新規会員募集中！
＼ 会員数 約270,000人 ／

職員の健康管理のために
- ●生活習慣病予防健診費用助成
- ●健康生活用品給付
- ●スポーツクラブ　●電話健康相談

職員の慶事のお祝いに
- ●結婚お祝品贈呈　●出産お祝品贈呈
- ●入学お祝品贈呈
- ●永年勤続記念品贈呈
- ●長期勤続者退職慰労記念品贈呈

地域に密着した事業
- ●会員交流事業（旅行・観劇・スポーツ大会等）
- ●地域開発メニュー

職員の万一の際に
- ●会員の死亡弔慰金
- ●会員の配偶者の死亡弔慰金
- ●会員の入院・手術見舞金
- ●災害見舞金

職員の余暇活用のために
- ●指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア
- ●会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部　セラヴィリゾート泉郷
- ●クラブ・サークル活動助成
- ●国内・海外旅行
- ●レンタカー　●カルチャースクール等

職員の資質向上のために
- ●資格取得記念品贈呈
- ●メンタルヘルス講習会
- ●接遇講習会
- ●ハラスメント防止講習会
- ●e-ラーニング
  （Excel、Word、PowerPoint、コンプライアンス、メンタルヘルス）

国内外20万件以上の施設やサービスを会員価格で利用できる
- ●ソウェルクラブ"クラブオフ"

職員の生活サポートのために
- ●住宅ローン　●特別資金ローン
- ●ソウェル団体生命保険・傷害保険
- ●小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供
- ●会員情報誌　●ホームページ

加入要件
- 契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業を経営する者
- 加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業
- 加入対象者…上記事業に従事する役職員全員（非常勤職員含む）

掛金
- 第１種会員（常勤職員向け）…… 毎年度１万円
- 第２種会員（非常勤職員向け）… 毎年度５千円

※非常勤職員が第１種に入会することもできます。
※第２種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。

ソウェルクラブ Sowel CLUB

加入申し込み、お問い合わせは、フリーダイヤル
TEL 0120-292-711
FAX 0120-292-722
https://www.sowel.or.jp/

社会福祉法人 福利厚生センター
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町1-3-1
NBF小川町ビルディング

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 !!

令和８年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットはコチラから（ふくしの保険ホームページ）

保険金額・年間保険料（１名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類＼プラン			基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円（限度額）	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷		×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円（限度額）	
年間保険料			350円	500円

＜重　要＞
- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆中途でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お１人につきいずれかのプラン１口のみとなります。



ボランティア行事用保険（傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険）

送迎サービス補償（傷害保険）

福祉サービス総合補償（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険（オプション））

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者　社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03（3349）5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店　株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667
受付時間：平日の 9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

〈SJ25-09878 より抜粋〉

“ふくし”にまつわる フクシメシ vol.34

もちもち米粉で、ヘルシーな食卓へ

ナチュレ米粉



▲米粉 500g 1,000円

株式会社森商店が運営する就労継続支援B型事業所「ナチュレ」では、外部就労先である「百姓家　森農園」でお米や野菜を無農薬・無施肥で丁寧に育て、収穫した作物を販売するため、袋詰めなどの作業にも取り組んでいます。

今回ご紹介するのは、もちもちとした食感が楽しめる「米粉」です。お米をきめ細かく製粉する気流粉砕方式で作られた米粉は、パンやお菓子、料理など、さまざまな用途でお楽しみいただけます。小麦粉の代わりに使うことで、いつもの料理とはひと味違った食感に仕上がるのも魅力です。

お菓子作りでは、ケーキやクッキー、ドーナツなどにお使いいただけます。料理では、揚げ物の衣やとろみ付けなどにもぴったりです。ぜひ毎日の食卓に取り入れて、米粉ならではのもちもちとした食感をお楽しみください。

「ナチュレ」では、米粉以外にも、お米や野菜も販売しております。ご希望の方はお気軽にお問合せください。(6ページで活動を紹介しています。あわせてご覧ください。)

就労継続支援B型事業所
「ナチュレ」
住所　和歌山市杭ノ瀬234-3
TEL　073-407-1326

県内2会場で!! 「福祉・介護・保育の就職フェア」を開催します

「福祉・介護・保育の就職フェア」を県内2会場で開催します。
会場ブースで参加法人の求人担当者と個別に面談が行えます。さまざまな事業所の情報が一度に収集できる機会ですので、福祉分野のお仕事に少しでも関心のある方は、ぜひご参加ください。

橋本市 福祉のしごと就職相談会inはしもと

日　時	11月26日(木) 13:30～15:30(受付13:00～)
会　場	橋本商工会館 5階 大会議室 (橋本市市脇1-3-18)
お問合せ先	県福祉人材センター ハートワーク (県社協内) TEL073-435-5211 FAX073-435-5209

新宮市 第2回 福祉・介護・保育のしごとフェア

日　時	11月18日(水) 13:00～15:00(受付12:30～)
会　場	新宮市文化複合施設 丹鶴ホール1階 文化ホール (新宮市下本町2丁目2番地の1)
お問合せ先	紀南福祉人材バンク(田辺市社協内) TEL0739-26-4918 FAX0739-26-2928

申込受付中 福祉人材キャリア形成支援研修

研　修　名	開催日時	会　場	受講申込期限
児童の権利擁護・虐待防止研修	12月　2日(水)　10:25～15:00	和歌山ビッグ愛	11月11日(水)
感染症予防対策研修【紀南編】	12月　8日(火)　いずれも	ビッグ・ユー(田辺市)	11月17日(火)
感染症予防対策研修【紀北編】	12月11日(金)　10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	
障がい者の権利擁護・虐待防止研修	12月10日(木)　10:25～15:30	和歌山ビッグ愛	11月19日(木)
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰ編】	令和9年 1月21日(木)　9:55～17:10 令和9年 1月22日(金)　9:25～16:40	和歌山ビッグ愛	11月20日(金)
風通しのよい職場づくり研修	12月16日(水)　10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	11月25日(水)
高齢者の権利擁護・虐待防止研修	12月17日(木)　10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	11月26日(木)
カスタマーハラスメント対策研修	令和9年 1月14日(木)　10:25～16:00	和歌山ビッグ愛	12月17日(木)

※研修の受講には、受講料がかかります。　※定員(先着)になり次第締め切ります。　※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。
※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。　※詳細は県社協ホームページをご覧いただくか、直接お問合せください。
【お問合せ先】県福祉人材センター ハートワーク(県社協内)TEL073-435-5210

発行：社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会
〒640-8545 和歌山市手平2丁目1-2 TEL073-435-5222 FAX073-435-5226
e-mail:washakyo@wakayamakenshakyo.or.jp

読者アンケートはこちらから。読者の皆さまの声をお聞かせください！

この冊子は、環境に優しい植物油インキで印刷しています。
VEGETABLE OIL INK